

内面のもの

はるか彼方の森林帯をよちのぼつてゐる一人の男
いちめんの緑の中に
ぬりこめられてともすればその姿を見失つてしまひさうです
動物らしい乱雑さで手足が小さく白く動いてゐます
短い距離を時間をかけて移動してゐます
森林帯の方々に
森林帯をかき分けて
もんどりうつて白い川が流れ落ちてゐます
だがそれは男には関係ありません
下流になるにしたがつて太くなつて
川らしくゆつたりとして平野を流れて行くのですが
男はそのうちのひとつの水源近くの緑の中にあつて
絶え間なくわづかな上昇をつづけてゐるのです
森林帯の上は岩石をむき出しにした山肌が
あらくれて壁のやうにそびえ
岩石帯の上は吹きつけた雪がこびりついて白くなつた峯が
光りながら
澄んだ青空の下に白いひだをつくつて奥深くつづいてゐるのです
幾重にも無限につづいてゐるのです
こちらから延びた一本の直線が
峯にぐつさりと突きささつてゐます
鋼鉄のやうな強さで直線は定着してゐます
男が現在の位置から
直線の定着点に達するには
どれだけの時間がかかることせう
動作の如何にかかはらず男の上昇の進行は無に等しいともいへます
直線は彼方に向ふと同じやうに
こちら側の内面に向つて
同じ長さだけ逆行して延びてゐます
内面の峯にぐつさりと突きささつてゐます
鋼鉄のやうな強さで直線は定着してゐます
峯に吹きつけた雪がこびりついて白くなつて
光りながら
澄んだ青空の下に白いひだをつくつて奥深くつづいてゐるのです
幾重にも無限につづいてゐるのです
はるか彼方の森林帯をよちのぼつてゐる一人の男
いちめんの緑の中に
ぬりこめられてともすればその姿を見失つてしまひさうです

動物らしい乱雑さで手足が小さく白く動いてゐます
短い距離を時間をかけて移動してゐます
森林帯の方々に
森林帯をかき分けて
もんどりうつて白い川が流れ落ちてゐます
だがそれは男には関係ありません
下流になるにしたがつて太くなつて
川らしくゆつたりとして平野を流れて行くのですが
男はそのうちのひとつの水源近くの緑の中にあつて
絶え間なくわづかな上昇をつづけてゐるのです
男が現在の位置から
直線の定着点に達するには
どれだけの時間がかかることせう
動作の如何にかかはらず男の上昇の進行は無に等しいともいへます